



## 特集 新品種・新技術を紹介します(つづき)

- 飛騨地域での栽培に適したリンゴ新品種「紅みのり」、「錦秋」
- クリ新品種「えな宝来」、「えな宝月」の優良な結果母枝の指標
- クリのナギナタガヤ草生栽培における窒素吸収、移行特性を解明

※詳しくは、研究所ホームページをご覧ください

【イベント報告】 試験研究中間検討会を開催しました

清流の国ぎふ

### 飛騨地域での栽培に適したリンゴ新品種「紅みのり」、「錦秋」

リンゴの新品種育成には、長い年月、多様な育種素材、大面積が必要です。このため、(国研)農研機構果樹茶業研究部門の系統適応性試験に参画し、品種登録前に当地域での栽培適応性を調査することで、新品種の効率的で円滑な現地普及を目指しています。

その中で、平成21年から特性を調査してきた6系統のうち2系統が「紅みのり」、「錦秋」と命名され、平成29年10月に品種登録出願されました。

これら2品種は、飛騨地域での栽培にも適し、今後の温暖の進行で高温化する条件下でも良好な着色が得られることから、普及が期待されます。

【本所担当/安江隆浩】



「紅みのり」  
9月上旬に収穫できる早生品種で、やや小玉ですが、着色が良く、完熟させても果肉が硬いため収穫適期幅の広い品種です



「錦秋」  
9月下旬～10月上旬に収穫できる中生品種で、果皮が濃赤色で、「千秋」の代替品種として適しています

### クリ新品種「えな宝来」、「えな宝月」の優良な結果母枝の指標

県内のクリ生産者や実需者のニーズに応え、当研究所が育成した新品種「えな宝来」、「えな宝月」(平成28年品種登録)は、現在、約8haまで普及しています。今後、収穫が本格化するにあたり、安定生産のための剪定方法を確立する必要があります。

そこで、結果母枝(穂のなる枝)の長さ、太さと着生した雌花数の関係を調べ、雌花数が多く剪定で残すとよい結果母枝の指標を策定しました。

その結果、「えな宝来」は長さ、太さの両方で、「えな宝月」は長さより太さを基準に選ぶ必要があることがわかりました。

【支所担当/荒河 匠】

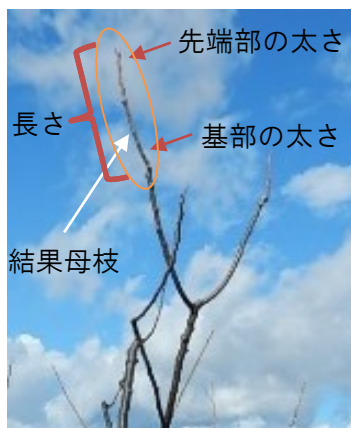


表 「えな宝来」「えな宝月」の優良結果母枝の指標

品種	枝の種類	長さ	基部の太さ	先端部の太さ
えな宝来	前年結果枝	40～60cm	8mm以上	3mm以上
	発育枝	80cm以上	8mm以上	3mm以上
えな宝月	前年結果枝	重視しない	6mm以上	2.5mm以上
	発育枝	重視しない	12mm以上	3mm以上

※指標の対象：10年生前後の樹(成木前期樹)  
前年結果枝：前年に伸び、穂のなった枝  
発育枝：前年に伸び、穂のなかった枝

## クリのナギナタガヤ草生栽培における窒素吸収、移行特性を解明

近年、クリの新規栽培者の増加にあわせて、除草作業の省力化のためナギナタガヤを園地全面に播種し管理する草生栽培が増えています。

ナギナタガヤは、春に旺盛に伸長し、7月には枯れて倒伏しますが、クりに施用した肥料との競合や、ナギナタガヤに吸収された窒素のクリ樹への影響等は明らかになっていませんでした。

そこで、重窒素( $^{15}\text{N}$ )で標識した硫酸を、12月と3月に、ナギナタガヤ草生栽培と草を生やさないで管理する清耕栽培のクリ樹に施用し、窒素の吸収、移行を調査しました。その結果、両区の窒素移行割合に差はなく、ナギナタガヤとクリ樹の養分競合は認められませんでした。また、ナギナタガヤに吸収された窒素の一部は、その年の11月にはクリ樹に吸収されていることがわかりました。

【支所担当／荒河 匠】

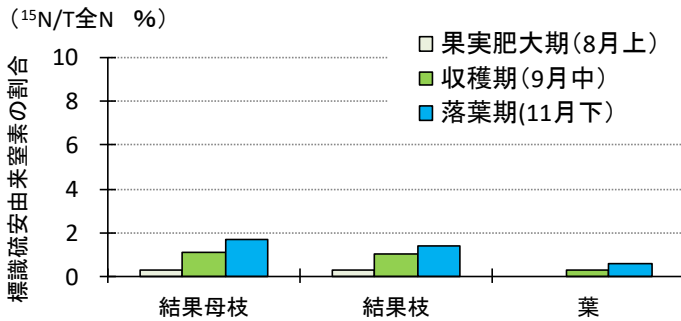
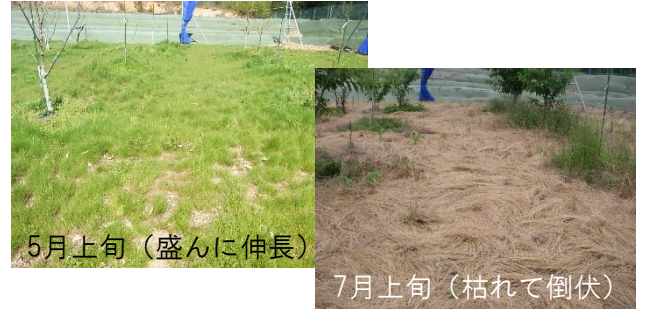


図 各器官の全窒素に対するナギナタガヤ地上部由来窒素の割合の推移 (平成26年度)



ナギナタガヤ草生栽培の様子

## 【イベント報告】

### 試験研究中間検討会を開催しました

令和元年8月20日(支所)、28日(本所:施設園芸部)、9月4日(本所:作物果樹部)に試験研究中間検討会を開催し、延べ170名の参加がありました。

本所では、より検討を深めるため、各部ごとに日にちを分けて昨年度開催を中止した成果検

討会の報告も交えて検討を行いました。一方、支所は移転2年目となり、各分野ごとに検討を行いました。いずれも、活発な意見交換を行うことができました。

今後は、頂いたご意見、ご助言をもとに良い成果が得られるよう取り組んでまいります。

本所施設園芸部 →  
ほ場検討の様子



中津川支所 →  
ほ場検討の様子



← 本所作物・果樹部  
前年度の成果報告  
の様子



岐阜県  
中山間農業研究所

本 所 〒509-4244 岐阜県飛騨市古川町是重2丁目6-56  
TEL: 0577-73-2029 FAX: 0577-73-2751

中津川支所 〒508-0203 岐阜県中津川市福岡1821-175  
TEL: 0573-72-2711 FAX: 0573-72-3910

研究所ホームページ <http://www.k-agri.rd.pref.gifu.lg.jp/>